



新5ドル紙幣  
より高い安全性、より高度な技術、  
より優れた偽造防止対策。



# データ表

## 一般市民が新5ドル紙幣を受け取る方法と時期

連邦準備銀行は、銀行、信用組合、貯蓄貸付組合など預金取扱機関を通じて米国紙幣を流通させます。新5ドル紙幣は：

- テキサス州フォートワースにある印刷局 (BEP) で製造されます。
- 全米33カ所の連邦準備銀行支店へ輸送されます。
- 米国および世界9,500以上の連邦準備銀行の顧客の要請を受けて発送されます。
- 大規模な銀行から小規模な銀行へ、銀行窓口およびATMを通じて一般市民へ、その後店舗やその他小売店などの事業顧客へと提供されます。

この多数の段階を通じて、連邦準備銀行は新5ドル紙幣を流通させ、新5ドル紙幣は一般市民の手に到達することになります。

### 発送予定

BEPは、2008年1月より連邦準備銀行支店に向けて新5ドル紙幣の発送を開始します。連邦準備銀行支店に新5ドル紙幣を発注した商業銀行、貯蓄貸付組合、信用組合は、2008年3月13日以降約3週間の間に新紙幣を受け取る予定です。一般的に、大規模な銀行は、紙幣が毎日搬入されるよう発注を行いますが、すべての銀行が必ずしもそのような発注を行うわけではありません。少額の現金を取り扱う預金取扱機関の場合、紙幣を発注した時期と連邦準備銀行支店からの距離によって、新5ドル紙幣を入手するまでに数日間あるいはそれ以上を要する場合があります。

預金取扱機関が新5ドル紙幣を受け取った後に、新5ドル紙幣をただちに窓口扱いとするか、事業顧客からの現金発注に因應するために使用するかは、各機関の判断に委ねられます。

新5ドル紙幣の流通は、連邦準備銀行支店近くの大規模な銀行を通じ、最短で3月13日より始まります。いかに早く新5ドル紙幣が一般社会に出回るかは、距離、紙幣の需要、個々の銀行の方針によります。

### 発行日以降

発行当初の一般国民の関心に応えるために、3月13日より4月3日の間（新紙幣が流通する最初の3週間）、預金取扱機関は5ドル紙幣を連邦準備銀行支店に発注する度に、新紙幣を受け取ることとなります。5ドル紙幣の平均的な流通寿命は16カ月であるため、連邦準備銀行支店は、状態の良い旧5ドル紙幣の供給も行っています。4月3日以降は、連邦準備銀行支店は、旧紙幣と新紙幣の両方を顧客に発送することとなります。つまり、新旧両紙幣が同時に出回るということです。旧紙幣の疲弊に応じて、連邦準備銀行支店は新紙幣に交換していきます。



新5ドル紙幣  
より高い安全性、より高度な技術、  
より優れた偽造防止対策。



## データ表

今後も新旧両紙幣は法定通貨とされ、額面価格の維持が保証されます。

世界中ではおよそ20億枚の5ドル紙幣が流通しています。連邦準備銀行は、新紙幣の流通開始後最初の3週間に約2億1,200万枚の新5ドル紙幣を発行する予定です。